

令和8年度物品購入等指名競争入札参加資格審査申請について（電子申請）

小松島市における物品の購入又は役務の提供等に係る指名競争入札に参加を希望する方は、小松島市電子申請サービス（以下「電子申請」という。）を次により申請してください。

※この申請により直ちに指名や発注があるということではありませんのでご留意願います。

1：電子申請の受付期間

令和8年4月1日（水）午前8時30分から

令和8年12月28日（月）午後11時59分まで

2：指名競争入札参加資格の有効期間

申請された月の翌々月の1日から令和9年3月31日まで

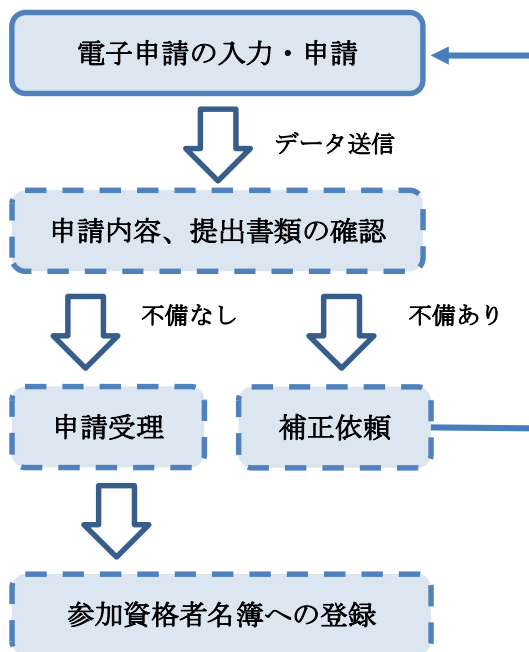
3：問合せ先

〒773-8501 徳島県小松島市横須町1番1号

小松島市 都市整備部 契約検査課

電話：0885-32-2121 ファクシミリ：0885-33-1559

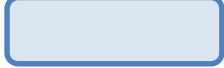
4：電子申請手続の流れ



申請書類及びシステム入力内容等に不備があれば、補正を依頼します。

電子メールにて補正指示を行いますので、速やかに補正願います。

【凡例】

 : 申請者が行うこと

 : 市が行うこと

5：注意事項

(1) 市内に本店を置く市内業者以外は、原則として電子申請により受付いたします。電子申請することができない、やむを得ない事情がある場合は紙による申請を受け付けますので、申請前に契約検査課へご連絡ください。

(2) 本手続は、本市水道部における物品の購入又は役務の提供等に係る指名競争入札参加資格審査申請を含みます。

【提出書類等一覧表】

- ・後述する選択肢にて、下記必要提出書類を添付してください。
- ・「○」は必須。「△」は必要な場合にのみ提出。
- ・各種証明書類は、申請日より3か月以内に発行されたものとします。

番号	区 分	法人	個人	チェック欄
1	印鑑証明書	○	○	
2	使用印鑑届（実印押印）※	○	○	
3	審査事項	○	○	
4	経歴書	○	○	
5	誓約書（実印押印）※	○	○	
6	委任状（実印押印）※ 市との契約の締結等につき支店、営業所等に属するものを代理人に選任する場合には必ず提出してください。	△	△	
7	登記事項証明書【現在事項（履歴事項）全部証明書】	○		
8	納税証明書 ＝共通＝ 消費税及び地方消費税について未納の税額のないことの証明書 【税務署発行】（個人－その3の2 法人－その3の3）	○	○	
	＝市内＜法人・個人＞＝ 【小松島市税務課発行】全項目	○	○	
9	身分証明書		○	
10	営業証明書		○	
11	営業に関する許可・認可等の証明書 プライバシーマーク、ISO14001 認証を有する場合は、その証明書をスキャンした PDF データを提出してください。	△	△	
12	営業種目〇2 清掃・設備の保守に係る許認可通知・資格証 営業種目〇2 を希望し、許認可通知・資格証を保有する場合は提出してください。	△	△	
13	代理店又は特約店の証明書	△	△	

※ 電子申請における設問「提出書類の添付」では、カラーでスキャンしたデータを添付してください（白黒でスキャンしたデータは不可としています）。

使 用 印 鑑 届

(記入例)

小 松 島 市 長 様

(〒○○○-○○○)

住所又は所在地 ○○県△△市○○町△△番地

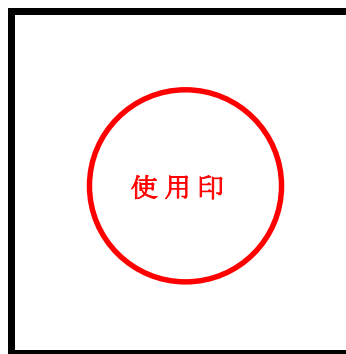
商号又は名称 小松島株式会社

代表者の役職及び氏名 代表取締役 小松島 一郎

実印

小松島市との入札見積りに参加し、契約の締結、代金の請求及び受領のために、
次の印鑑を使用したいので届けます。

使用印鑑



(使用印の例)

法人



委任先



個人



- 営業種目別の金額が計上できる場合
- 第一希望の営業種目のみの場合
- 「営業種目別計上可」シートに記載

審査事項 (記入例)

第二希望の営業種目を選択してください。
第二希望の営業種目が「なし」の場合、選択不要です。

1. 販売・製造等年間平均実績高

年別 決算期別	直前第2年度分決算	直前第1年度分決算	年間平均実績高
販売・製造等の種類別	令和5年 4月から 令和6年 3月まで (1)	令和6年 4月から 令和7年 3月まで (2)	$\frac{(1) + (2)}{2}$
A 1	10,000 千円	20,000 千円	15,000 千円
B 1	5,005 千円	5,000 千円	5,003 千円
その他売上額	5,000 千円	5,003 千円	5,002 千円
計	20,005 千円	30,003 千円	25,004 千円

その他売上額がある場合は選択してください。

第一希望の営業種目を選択してください。

小数点切上げ
(自動計算)

○全社の場合は損益計算書の売上高
○個人事業主は総収入金額

表頭「年間平均実績高」の各金額の合計と、表頭「直前第2年度分決算」及び「直前第1年度分決算」の表側「計」の金額を合計して2で除した金額とが一致しない場合、後者の金額を採用(自動計算)

2. 自己資本額又は事業所得の金額

2,000 千円

3. 常勤職員の人数

100 名

○営業種目別の金額が計上できない場合
→「営業種目別計上不可」シートに記載

審査事項 (記入例)

第二希望の営業種目を選択してください。

1. 販売・製造等年間平均実績高

年別 決算期別	直前第2年度分決算	直前第1年度分決算	年間平均実績高
販売・製造等の種類別	令和5年 4月から 令和6年 3月まで (1)	令和6年 4月から 令和7年 3月まで (2)	$\frac{(1) + (2)}{2}$
A1 B1 その他売上額	15,005 千円 5,000 千円	25,000 千円 5,003 千円	20,003 千円 5,002 千円
	<p>その他売上額がある場合は選択してください。</p> <p>第一希望の営業種目を選択してください。</p>		<p>小数点切上げ (自動計算)</p>
計	20,005 千円	30,003 千円	25,004 千円

○全社の場合は損益計算書の売上高
○個人事業主は総収入金額

表頭「年間平均実績高」の各金額の合計と、表頭「直前第2年度分決算」及び「直前第1年度分決算」の表側「計」の金額を合計して2で除した金額とが一致しない場合、後者の金額を採用（自動計算）

2. 自己資本額又は事業所得の金額

2,000 千円

3. 常勤職員の人数

100 名

経歴書 (記入例)

1. 会社経歴（沿革）

〇〇〇〇年〇月 有限会社〇〇〇〇を創業

〇〇〇〇年〇月 株式会社〇〇〇〇に変更

2. 主たる販売先

官公庁、株式会社〇〇〇〇

3. 官公庁との取引状況

納入先名	契約年度	品名	契約額
〇〇市水道局	令和〇年度	〇〇〇〇	〇〇,〇〇〇円

※ 主要なものを、金額の大きい順から記入して下さい。

4. 特約店又は代理店となっている会社等の名称

株式会社〇〇〇〇

誓 約 書
(記入例)

小 松 島 市 長 様

住所又は所在地 ○○県△△市○○町△△番地

商号又は名称 小松島株式会社

代表者の役職及び氏名 代表取締役 小松島 一郎

実印

小松島市が発注する物品の納入、製造、その他の契約（工事請負契約を除く）に係る指名競争入札（以下「指名競争入札」という。）に参加する者として、法令及び契約事項を厳守し、誠実に取引を履行することを誓約いたします。

なお、取引に当り次の行為があった場合は、資格の停止、取り消し、又は契約を解除されても異議ありません。

また、当方の個人情報をご提供することについて同意します。

1. 契約の履行に当り、故意に工事もしくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。
2. 指名競争入札において、その公正な執行を妨げ、公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合したとき。
3. 落札者が契約を締結すること、又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。
4. 地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の2第1項の規定による監督又は検査の実施に当り職員の職務の執行を妨げたとき。
5. 正当な理由がなく契約を履行しなかつたとき。
6. 申請書及びその添付書類に故意に虚偽の事実を記載したことが判明したとき。
7. 次に掲げる(1)及び(2)のいずれかに該当したとき。
 - (1)契約の相手方として不適当な者
 - ①法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
 - ②役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
 - ③役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
 - ④役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
 - ⑤役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
 - (2)契約の相手方として不適当な行為をする者
 - ①暴力的な要求行為を行う者
 - ②法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
 - ③取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
 - ④偽計又は威力を用いて市の業務を妨害する行為を行う者
 - ⑤その他前各号に準ずる行為を行う者
8. 前各号の一に該当する事実があつた後2年を経過しない者を契約の履行に当り、代理人、支配人、その他の使用人として使用したとき。

委任状 (記入例)

令和 年 月 日

申請日を記入

小 松 島 市 長 様

(〒○○○-○○○○)

(委任者) 住所又は所在地 ○○県△△市○○町△△番地

商号又は名称 小松島株式会社

代表者の役職及び氏名 代表取締役 小松島 一郎

実印

私は、次の者を代理人と定め下記権限を委任します。

(〒○○○-○○○○)

(受任者) 住所又は所在地 △△県○○市△△町○○番地

商号又は名称 小松島株式会社 建設管理支店

代表者の役職及び氏名 支店長 小松島 二郎

電 話 番 号 (○○○-○○○-○○○○)

F A X 番 号 (△△△-△△△-△△△△)

印

1. 委任事項

- (1) 入札及び見積に関する件
- (2) 契約の締結に関する件
- (3) 物品等の納入に関する件
- (4) 契約金額の請求及び受領に関する件
- (5) 復代理人選任の件
- (6) 上記各号に付帯する一切の件

2. 委任期間

令和 8 年 月 日から

入札参加資格有効期間の終期まで